

『とっとりグランマ倶楽部』結成プロジェクト



受講申込書 お申し込みは、FAXか郵送で **FAX 03-3296-4541**

【FAXの場合】この用紙に必要事項を記入して、送信してください。【郵送の場合】この用紙に必要事項を記入して、送付してください。

フリガナ氏名				生年月日 (西暦)	年	月	日
連絡先	住所	〒					
	電話				F A X		
	携帯電話				Eメール アドレス		
受講選択 (いずれかに○)	24回連続講座に申し込む() オープン講座のみ申し込む()						
参加を希望する オープン講座	1.鳥取の歴史と文化を知る() 2.地域の活性化に貢献() 3.朗読は楽しいⅠ() 4.朗読は楽しいⅡ() 5.記念講演()						

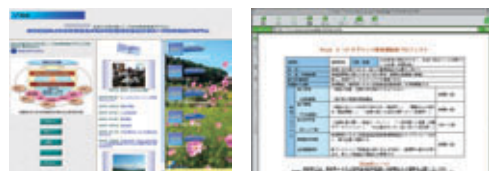
※募集期間:5月7日～5月28日。
※対象者は概ね40代～60代の女性で、地域や社会のために役立ちたいと考えている人であれば、どなたでも応募できます。
※24回連続講座の募集人数は30名程度、オープン講座は講座によって募集人数が異なります。(どちらも応募多数の場合は抽選。結果はおハガキにて全員に送付いたします。)
※24回連続講座にお申し込みの方は、自動的にオープン講座が受講できます。

個人情報の利用目的について
次の目的以外に利用することはありません。
1. 受講生への連絡及び受講資料(受講案内、会員証、教材、アンケート等)の送付
2. 講座関連情報のご案内(パンフレット、チラシ、会報等)
3. 受講生に関する資料の作成(名簿、出欠表、講座履修表、統計資料等)
なお、会員の情報を会員の同意なしに第三者に開示・提供することはありません(法令等に基づき提供する場合を除く)。会員の個人情報は、明治大学にて厳重に管理いたします。

申込書送付先

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン11階
明治大学 学術・社会連携部社会連携事務室 エクステンショングループ
TEL 03-3296-4543 **FAX** 03-3296-4541
Mail la-pr@mics.meiji.ac.jp **URL** http://www.meiji.ac.jp/manabigp/

プロジェクトの詳細はホームページからご覧頂けます。



お問い合わせ先

【明治大学】 **TEL** 03-3296-4543
または、【鳥取県青少年・文教課】 **TEL** 0857-26-7814



○徒歩…JR鳥取駅南口より徒歩3分
○バス…鳥取駅バスターミナル下車—JR鳥取駅南口から徒歩3分
100円循環バス「くる梨」利用の場合は、青コースの「ふれあい会館」バス停で下車
○会館駐車場は40台しか駐車スペースがございません。
大変申し訳ございませんが、満車の場合は近辺の有料駐車場をご利用ください。

文部科学省委託事業「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」
広域連携による地方活性化のための潜在的な社会参加ニーズ対応就労促進プログラム

私の一步が地域を変える

女性による鳥取素敵化計画



Grandmother=おばあちゃんと訳されがちですが、「Grand」本来の意味は「すばらしい」「気品ある」「立派な」とも訳します。「素敵に輝いている」女性たちが集うコミュニティを「とっとりグランマ倶楽部」と名づけています。

このプログラムは、文部科学省の委託事業として明治大学が実施する、社会人学び直しのためのプロジェクトです。本プログラムは、全国5つの自治体(長野県飯田市・群馬県嬬恋村・和歌山県新宮市・鳥取県・長野県長和町)と連携して行われており、鳥取県では、女性を対象にした『とっとりグランマ倶楽部』結成プロジェクトを実施いたします。概ね40代から60代の女性を対象とし、地域や社会のために役立ちたいと考えている人であれば、どなたでも応募できます。

協力…鳥取大学／後援…鳥取市



明治大学



明治大学



鳥取県連携講座

「とっとりグランマ倶楽部」結成プロジェクト

「素敵に輝いている」女性たちが集うコミュニティ

『とっとりグランマ倶楽部』

文部科学省委託事業として、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」を、明治大学は全国5地域の自治体と連携して実施しております。その一つが、2008年度から実施いたします鳥取県との連携プロジェクトです。また鳥取大学や鳥取市の協力も得て進めてまいります。

「とっとりグランマ倶楽部」結成プロジェクトがその名称です。Grandmotherの意味は、祖母とかおばあちゃんと訳されがちですが、私どもは「Grand」は本来の意味で「すばらしい」「気品ある」「立派な」といった意味付けをしています。簡潔に言いますと、鳥取の「素敵に輝いている」女性たちが集うコミュニティを「とっとりグランマ倶楽部」と名付けています。明治大学と鳥取県が連携し、さらに鳥取大学・鳥取市の協力を得ながら、素晴らしい女性たちとの学びを通して、より「素敵に輝いている」女性たちのコミュニティを創出していきたいと願っています。

「あなたの一歩が鳥取を変える!」どのようにその一歩を踏み出すかを、私どもとともに「学び」の中から発見していきましょう。まず足元を見つめることからスタートしましょう。そして、それは様々な場や周りの人たちに声を出して語りかけ励ますことから始まります。さらに自ら地域の新鮮な魅力を発見し、自分なりの方法で発信して参りましょう。自分ブランドをみなさんが発見し、企画し、発信する。その一歩が鳥取をより素晴らしい暮らしの場にするはずです。そうした積極的な営みが、素敵に輝いている鳥取女性たちのコミュニティ「とっとりグランマ倶楽部」を確実に創り上げ、NPO活動等、具体的な成果に結びつくに違いありません。みなさんがこのプロジェクトへ参画されますことを、心より願っております。



明治大学副学長・国際日本学部教授
吉田 悦志
【プログラムコーディネータ】

’08.6月～’08.11月 鳥取市 県民ふれあい会館 『とっとりグランマ倶楽部』結成プロジェクトカリキュラム

回 数	日 程	時 間	内 容	時 間	講 師
	6 月 7 日	10:00～11:30	開講式	90分	
第一段階 鳥取県発見講座					
1	6 月 7 日	12:30～14:00	鳥取の歴史と文化を知る オープン講座	90分	明治大学国際日本学部教授 吉田 悦志
2	6 月 14 日	10:00～11:30	鳥取の経済を知る	90分	とっとりふるさと大使 竹葉 洋
3	6 月 14 日	12:30～14:00	鳥取の食を知る	90分	(社)鳥取県栄養士会会長 鍛冶木 いつ子
第二段階 地域貢献の現状を学ぶ					
4	7 月 5 日	10:00～11:30	鳥取を変えた女性史に学ぶ	90分	とっとりの女性史編集委員 相見 寿子・井上 耐子
5	7 月 5 日	12:30～14:00	地域の活性化に貢献 事例 1	90分	いんしゅう鹿野町づくり協議会副理事長 佐々木 千代子
6	7 月 19 日	10:00～11:30	私の一歩が地域を変える 1	90分	明治大学商学部教授 水野 勝之
7	7 月 19 日	12:30～14:00	地域の活性化に貢献 事例 2 オープン講座	90分	NPOフュージョン長池 理事長 富永 一夫
第三段階 コミュニケーション技法を学び、自分の強みを知る					
8	7 月 25 日	10:00～16:00	朗読は楽しい I オープン講座	300分	明治大学特別招聘教授 原田 大二郎
9	7 月 26 日	13:00～16:00	朗読は楽しい II オープン講座	180分	
10～11	8 月 中	自立学習	各自が朗読の実践	180分	
12	9 月 6 日	10:00～11:30	子供の心を知る	90分	鳥取大学地域学部准教授 神谷 哲司
13	9 月 6 日	12:30～14:00	高齢者の心を知る	90分	鳥取大学医学部 講師 前田 恵利
14	9 月 20 日	10:00～11:30	コミュニケーション技法入門	90分	明治大学文学部准教授 高瀬 由嗣
15	9 月 20 日	12:30～14:00	コミュニケーション技法入門	90分	
16	10 月 4 日	10:00～11:30	自分ブランド(自分の強み)を探そう I	90分	明治大学名誉教授 刀根 武晴
17	10 月 4 日	12:30～14:00	自分ブランド(自分の強み)を探そう II	90分	
第四段階 地域の実態調査と企画書作成					
18	10 月 18 日	10:00～11:30	私の一歩が地域を変える 2	90分	明治大学商学部教授 水野 勝之
19	10 月 18 日	12:30～14:00	企画書作成指導	90分	明治大学商学部教授:水野 勝之 鳥取大学地域学部教授:野田邦弘
20～21		自立学習	各自またはグループごとに地域の調査	180分	明治大学商学部教授 水野 勝之
22	11 月 8 日	10:00～11:30	企画書作成 1	90分	鳥取大学地域学部教授 野田 邦弘
23	11 月 8 日	12:30～14:00	企画書作成 2	90分	地域学部学生
成果報告会 私の実践(プレゼンテーション)					
24	11 月 22 日	10:00～11:30	記念講演 オープン講座	90分	(予定)
	11 月 22 日	12:30～14:30	私の実践 発表・修了式	120分	(予定)
24回(12日間)				43時間(開講式は含まず)	

※カリキュラムの内容・日時は、都合により変更する場合があります。ご了承ください。
オープン講座 オープン講座は、受講生以外の参加も可能です。詳しくは裏面をご覧ください。

『とっとりグランマ倶楽部』結成プロジェクト講師紹介

吉田 悦志(よしだ えつし) 明治大学副学長・国際日本学部教授



1949年岡山県美作生まれ。学部大学院ともに明治大学で学ぶ。最終学歴・文学修士。博士後期過程単位取得、退学。学部大学院で文芸評論家・平野謙の指導を受ける。研究テーマは、日本近代における文学と思想。近年は「明治大学と文学者」を題目に、漱石・鵲外・一葉・左千夫・尾佐竹猛・子母澤寛などを研究している。2008年3月学術博士。

竹葉 洋(たけば ひろし) とっとりふるさと大使・中小企業アドバイザー



明治大学商学部卒。元、日清製粉(株)取締役。現、顧問。前、大山ハム社長。現在は東京在京にてとっとりふるさと大使、(独)中小企業基盤整備機構のアドバイザーとして鳥取県の地域、産業振興を応援している。

鍛冶木 いつ子(かじき いつこ) (社)鳥取県栄養士会 会長



元鳥取県職員。現在は食文化研究家、管理栄養士、有機農産物等判定委員会、栄養情報担当者(NR)など食に関する様々な資格を持っており、県内外での食文化・食育に関する講演等を数多くこなしている。

相見 寿子(あいみ としこ) とっとりの女性史編集委員



昭和62年第1回鳥取県婦人海外研修に県職員として派遣され、その後女性団体の活動に関わる。平成13年には初代の男女共同参画センター所長に就任(2年間)。レディースあすか鳥取、男女共同参画をすすめるネットワーク会長などを歴任後、現在は、鳥取県老人クラブ連合会女性委員長として男女共同参画のクラブづくりを目指している。

井上 耐子(いのうえ たえこ) 鳥取県連合婦人会会長



昭和40年代より地元婦人会員として地域活動に関わり、その後、平成16年には会長に就任、現在に至る。その間、平成12年には連合婦人会の「50年のあゆみ」をまとめるなど、婦人会活動に尽力。また、平成12年4月から本年3月まで、女性初の県監査委員を務め、女性の視点を生かした行政改革を行う。

佐々木 千代子(ささき ちよこ) いんしゅう鹿野町づくり協議会副理事長



大学卒業後、地元へ帰り、家業の衣類、雑貨等を扱う店を手伝う。平成9年から地元の女性仲間といんしゅう鹿野盆踊りをはじめる。平成13年、いんしゅう鹿野まちづくり協議会設立。まちづくりの拠点施設、夢本陣の運営などにかかわっている。また、昔、公会堂や中学校に使われた建物を残すべく出資者を募り「株式会社サラベル鹿野」を立ち上げ、社長に就任。

水野 勝之(みずの かつし) 明治大学副教務部長・商学部教授



1980年早稲田大学政治経済学部卒業。同大学院経済学研究科博士後期過程退学。商学博士。専門は計量経済学、経済教育学。統計的分析を多用しながら地域研究およびそれに基づいた提言活動を進めてきた。

富永 一夫(とみなが かずお) 特定非営利活動法人フュージョン長池 理事長



日本テトラバック株式会社に21年勤務。人間関係が希薄だった長池地区に引っ越してきて「砂のような人口都市＝多摩ニュータウン」を心の通うオアシスのようなコミュニティに変えようと、在職中の1994年より地域活動を開始。1999年12月、会社を退職してNPO法人を設立、理事長に就任。

原田 大二郎(はらだ だいじろう) 明治大学特別招聘教授



俳優。『Gメン75』などに出演。劇団文学座出身。音読の身体的、精神的な効能に早くから目覚め、学校や自治体の講演の場などで機会あるごとに朗読術を広めてきた。

神谷 哲司(かみや てつじ) 鳥取大学地域学部准教授



臨床発達心理士。東北大学教育学研究科博士課程修了、博士(教育学)。専門は生涯発達心理学、保育学。親や保育者などの「子どもと共に育つ大人」をテーマに研究を進める一方、地域の子育て支援の研究についても取り組んでいる。

前田 恵利(まえだ えり) 鳥取大学医学部 保健学科 成人・老人看護学講師



専門は老年看護学。学生への講義のかたわら、ホームヘルパー研修で「高齢者の心理と家族の理解」の講師も勤める。「高齢者への見方に影響する要因」の研究に取り組んでいる。

高瀬 由嗣(たかせ ゆうじ) 明治大学文学部准教授



1964年生。早稲田大学を卒業後、中京大学大学院に進み、1998年に同大学同大学院文学研究科博士課程心理学専攻単位修得退学。1999年より北海道医療大学看護福祉学部臨床心理専攻専任講師、2002年より北海道医療大学心理科学部専任講師を経て、2007年4月より現職。専門は臨床心理学、心理アセスメント。現在、日本ロールシャッハ学会理事。

刀根 武晴(とね たけはる) 明治大学名誉教授



商学博士。日本商業学会副会長、日本経営診断学会常任理事など歴任。専門はインダストリアル・マーケティング論、商業総論。主な著書に「生産財購買者行動の特性」「インダストリアル・マーケティングの研究」「アフターセールス戦略」等多数。数多くの企業研修、職業人教育を手掛ける。

野田 邦弘(のだ くにひろ) 鳥取大学地域学部教授



同大産学・地域連携推進機構地域貢献部門長。以前は横浜市職員として文化芸術創造都市政策の策定や横浜トリエンナーレなど都市文化政策を担当。元文化経済学会理事長、北栄町行政改革審議会会長など。近著は「クリエイティブシティ・ヨコハマ」(仮題)。